

区分	内容	当事業所の取組
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	事業所のミーティング等で法人の理念や方針を発信し、事業所に掲示して情報を共有している。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	年齢を問わず、未経験者の採用も行っている。また、短時間勤務を可能にする等勤務形態に柔軟な対応をしている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	階層別に職員を選抜し、計画的に育成を行っている。 また、勤務シフトの調整を行うことにより、職員が研修や講習を受講しやすい環境を整備している。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	年1回以上、所属長または上位者との面談機会を設けている。
両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている	100%取得を目指し、毎月有給休暇取得希望を聴取している。また、取得状況を確認し、定期的に有給休暇取得の声掛けを行っている。
	有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている	1人の利用者に対し、サービス提供責任者を含めた複数の訪問介護員が担当することを基本としている。 サービス提供責任者においては、業務の担当を月毎に交代したり、利用者様の情報を常に共有し、誰でも対応できる仕組みを作っている。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	腰痛対策の外部研修へ参加している。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	緊急時や事故対応のマニュアルを整備している。
生産性向上のための取組	現場の課題の見える化を実施している	生じた課題は都度書き留め、情報を共有する場として生産性向上委員会を定期的に開催している。
	5S活動等の実践による職場環境の整備を行っている	顧客ファイルの過去分を見やすく整理、席替えを定期的に実施している。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	訪問先での作業手順書は常に作成し、スマートフォンアプリ等を活用して共有を効率化している。
	介護ソフト、情報端末の導入	介護記録から請求業務まで一気通貫が可能な介護ソフトを導入している。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	事業所内でミーティングを毎月開催し、コミュニケーションを図るとともに、課題等を共有する機会を設けている。
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	事業所内で開催する研修において、介護保険や法人の理念を学ぶ機会を年に1回確保している。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	毎月開催するミーティングにおいて、好事例や、利用者やその家族からの謝意当の情報を共有する機会を確保している。